

平成28年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：看護・医療人材担当
 内線：3532 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B70	訪問看護事業費			一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	看護師等の人材確保の推進に関する法律		戦略項目	03	医療の安心			
					分野施策	010303	医師・看護師確保対策の推進			
1 事業の概要 在宅医療において訪問看護の担う役割は大きく、多様化する医療やニーズに対応するための訪問看護の促進と充実、人材育成を図る。 (1) 人材確保支援事業 6,683千円 (2) 訪問看護の促進事業 628千円 (3) 管理者研修 500千円 (4) 訪問看護ステーション体験実習 3,433千円 (5) 訪問看護ステーション就労説明会・インターンシップ事業 2,117千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 人材確保支援事業 6,683千円 訪問看護師の育成に向けた教育プログラムを作成する。このプログラムの作成に協力する訪問看護ステーションに就職した新卒又は既卒看護師の件費を補助する。 対象：新卒看護師及び訪問看護を始めた看護師 3名 イ 訪問看護の促進事業 628千円 認知症等、特定の疾患に対する研修を行うことにより、在宅ケアにおいて質の高い看護を提供する訪問看護師を育成する。 訪問看護研修(6日間 20人) ウ 管理者研修 500千円 経営管理や運営管理などの管理者研修を行うことにより、人的資源管理や経営的に安定した事業所運営を行える管理者育成を図る。 2回 定員各回50人 エ 訪問看護ステーション体験実習 3,433千円 潜在看護職員を対象に同行訪問などの体験実習を行うことにより、訪問看護師としての就職につなげる。定員40人 オ 訪問看護ステーション就労説明会・インターンシップ事業 2,117千円 看護学生を対象に訪問看護を理解・経験するための就労説明会やインターンシップを行うことにより、訪問看護師としての就職につなげる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 訪問看護において多様化する医療やニーズに対応できる看護師の育成と確保を促進し、県内の訪問看護師の育成を図る。						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 訪問看護の充実及び県内の訪問看護師の看護レベルの向上が期待できる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		繰入金								
決定額	13,361	7,811						5,550	5,550	
前年額	7,811	7,811								